

工芸科学研究科博士前期課程（修士課程）

建築学専攻

外国人留学生特別入試

令和六年度（令和六年秋入学）入学試験問題

小論文

以下の点に注意すること。

1. 解答用紙の受験番号欄に受験番号を記入しなさい。
2. 問題は【1】から【2】まであります。この中から1つの問題を選択し、解答しなさい。
3. 必ず選択した問題番号を解答用紙の最初の行に記入してから解答しなさい。
4. 下書用紙は自由に使用してかまいません。

京都工芸繊維大学大学院

【1】以下の設問にすべて答えなさい。

問1 建築史にかかわる次の語句から5つを選び、建築史的にどのような意味をもつのか、説明しなさい。(それぞれ日本語100字程度)

1. 唐招提寺金堂
2. 平等院鳳凰堂
3. 浄土寺浄土堂
4. 燕庵
5. 修学院離宮
6. パンテオン (ローマ)
7. ハギア・ソフィア大聖堂
8. ノートルダム大聖堂 (パリ)
9. カンピドリオ広場 (ローマ)
10. レッド・ハウス
11. チューгентハット邸
12. シュレーダー邸
13. 日本銀行本館
14. 伊東忠太
15. 聴竹居

問2 京都市内の禪宗様寺院建築をひとつ取り上げ、その建築的特徴について説明しなさい。(日本語200字程度)

問3 文化的景観とはなにか。また、これを文化財行政の対象とする際には、どのような問題が考えられるか、説明しなさい。(日本語400字程度)

(以上)

【2】以下の設問にすべて答えなさい。

- (1) Please select any **one** 2 axis traditional Japanese timber joint and (i) name the joint, (ii) sketch in 3D (axonometric or isometric), (iii) label the name of the components and (iv) describe in 50 words in English or 100 characters in Japanese how this joint has been used for what functions and/or in which temples etc.
- (2) Please select **five** of the following ten terms below and describe how each of the following terms (each in 50 words in English or 100 characters in Japanese) are being used in traditional Japanese joinery: (a) 小屋櫓, (b) 太柄柱, (c) 渡廳, (d) 榎代柄穴, (e) 目違, (f) 平柄, (g) 迂り勾配, (h) 割楔鋸目, (i) 楔 and (j) 小屋束.
- (3) Please describe in 150 words in English or 300 characters in Japanese **why** circular construction is essential in the current state of the architecture and construction industry in Japan.
- (4) Please select **four** of the following eight engineered timber terms below and describe **one** advantage and **one** disadvantage (each in 50 words in English or 100 characters in Japanese) of using these materials in modern buildings in the current industry in Japan: (a) Glulam, (b) LVL, (c) CLT, (d) OSB, (e) plywood, (f) MDF, (g) DLT, and (h) NLT.
- (5) Please select **two** of the following four robotic construction methods and describe for each method their (i) functions, (ii) advantages, (iii) challenges and (iv) solutions in 150 words in English or 300 characters in Japanese in the current architecture and construction industry in Japan and abroad: (a) CNC, (b) 3D printing in concrete, (c) robotic welding, and (d) robotic bending.

工芸科学研究科博士前期課程（修士課程）

建築学専攻

外国人留学生特別入試

令和六年度（令和六年秋入学）入学試験問題

設計

以下の点に注意すること。

1. 解答用紙はA2版ケント紙が1枚です。解答用紙は試験終了後に回収します。
2. 下書用紙はA2版トレーシングペーパーが2枚です。
3. 解答用紙の受験番号欄（右下部の枠内）に受験番号を記入しなさい。

課題 「湖畔に建つ研修施設」

湖を西に望む雑木林の一角に研修施設を設計する。敷地から自動車で1時間程度の距離にある地方都市に拠点を置く企業が、自社社員の研修所や保養所として利用することを想定している。本課題文と別紙の敷地図をふまえ、自由に周辺環境を設定してよいものとする。

□規模・構造

階数は2階建て以下、延床面積は1,400㎡以下とし、構造形式は自由とする。

(ただし、ピロティ、バルコニー、テラス、屋外階段、底だけの半屋外空間は、延床面積に含めない。)

敷地の建ぺい率、容積率の上限はそれぞれ60%、100%である。

なお、敷地内の高低差を利用するための土地の切り盛りについては可とする。

□所業室と室数、面積

- ・客室A : シングルルーム×6室
- ・客室B : ツインルーム ×6室
- ・エントランスロビー (フロントを併設する) : 適宜
- ・ミニライブラリー (ラウンジを兼ねる) : 80㎡ ×1室
- ・小会議室 : 40㎡ ×2室
- ・大会議室 : 80㎡ ×1室
- ・レストラン・カフェ (厨房を含む) : 100㎡×1室
- ・共用トイレ : 適宜

※客室A、Bはそれぞれ、浴室、トイレを備える。

□外構

- ・サービス用駐車場 : 2台分
- ・車椅子利用者用駐車場 : 2台分

※一般利用者用の駐車場は敷地北隣の共用駐車場を利用するものとし、敷地内には設置しなくてよい。

- ・その他、テラスや展望デッキ、東屋 (四周が開放された小規模な小屋) など、自由に設計してよい。

□要求図面

- ・各階平面図 1 / 200

1階平面図は配置図を兼ね、外構計画を表現すること。

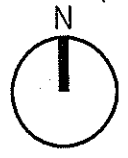
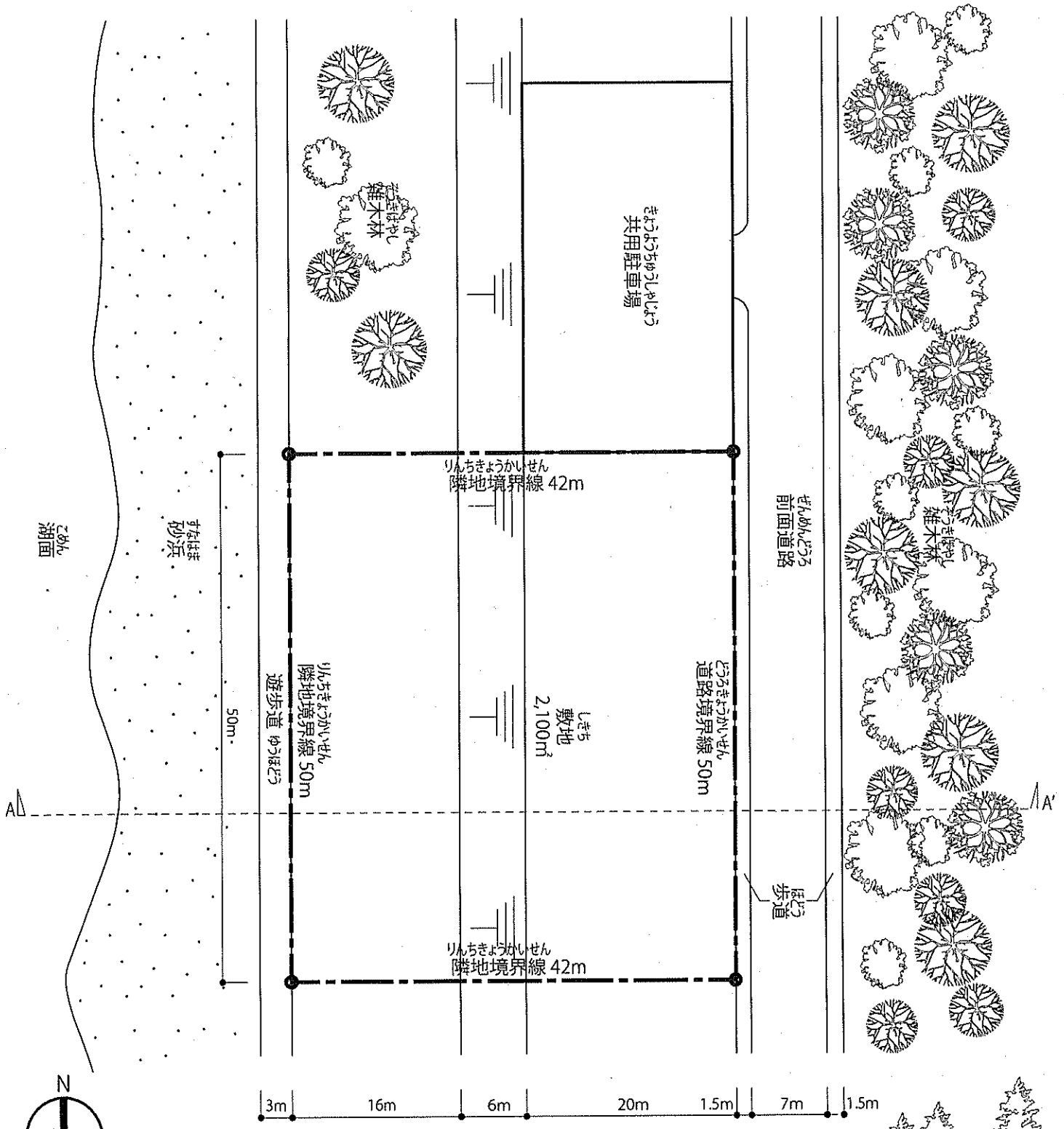
- ・立面図 1 / 200 1面以上

- ・断面図 1 / 200 1面以上

- ・スケッチパース 1面以上

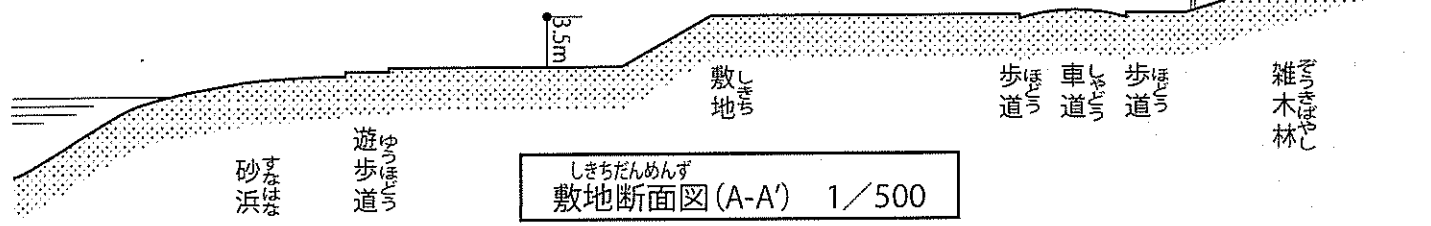
- ・その他 設計主旨、コンセプト図など自由に描いても良い。

以上をA2サイズ (横使い) ケント紙1枚にまとめること。各図面には主要寸法を記入し、グレーの濃淡 (無彩色) による表現は可能とするが、着色は不可とする。作図はフリーハンドでも可とする。



敷地区 1/500

※一点鎖線(---)で囲まれた範囲に計画すること



敷地断面図(A-A') 1/500